

振り返り活動のDX

■校種・学年 : 小学校3 学年以上

■活用の概要 :

様々な学校教育活動の振り返りの場面で、ICT端末+クラウド環境を使って、

- ① 自分の考えや感想を書く。
- ② 提出する。
- ③ 全員と共有する。
- ④ 友達の考えを読み、考えを広げる。

という活動を繰り返すことにより、児童生徒が主体的に自分の考えを表現することができるようになった。

■準備するもの

- ・アンケート機能 (OS標準) → 表計算ソフトに自動反映
- ・テキストマイニング (ウェブブラウザの無料ツール)

アンケート機能で
振り返り回答



瞬時に全員の
回答が共有化



教師の即時評価 + 児童生徒の
学び合い

アンケートフォームに振り返りを入力すると、リアルタイムで表計算シートに反映され、教師が即時評価をつけたり、児童生徒が友達の振り返りにコメントを書き込んだりして、学びをさらに深めることができる。

10月12日(月) 算数

A がい算を使ってグラフを作成するとどんな良いことがあるのか説明している。
B がい算を使ったグラフを作成する手順を説明している。
C 今日の課題のグラフを作成できたことを書いている。

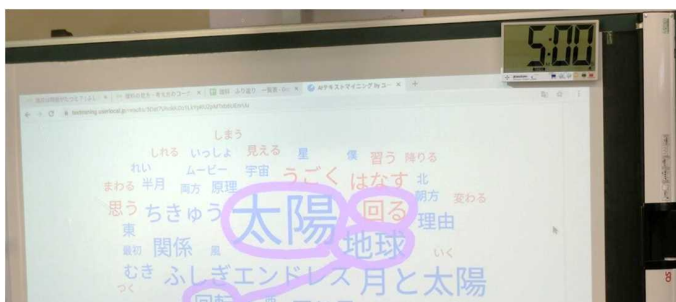
出席番号
記述式テキスト (8)

名前 *
記述式テキスト (短文回答)

今日の若木 *
記述式テキスト (短文回答)

アンケートフォームには
ループリックを示しておく。

タイムスタンプ	出席番号	名前	今日の若木
2020/10/12 11:59	1		がい算をしてないまま計算をしているのは21643となっていて43はグラフでできないけどがい算を使っていると43とかが出ないのが分かった。
2020/10/12 11:59	2		がい算を使うと細かい数字もまとめられてべんりです。でも約だから、本当の数字のグラフには、ならないのでちゃんと文章をよんでから四捨五入をします。
2020/10/12 11:57	3		グラフがあると、かんたんに、どこが上がって、どこが下がる事がわかったし、前よりも、グラフの書き方がわかった。
2020/10/12 11:57	4		がい算でグラフを作ると、およその数がわかるということに気づいた。
2020/10/12 12:01	5		がい算を使うと良いことは、少しみただけで数字がわかって見やすいところですよ。
2020/10/12 11:59	6		がい算を伝って難しかったけど頭の中にはいつ今日勉強になった
2020/10/12 12:01	7		概数を使ったグラフは、とても見やすいです。なぜかという、どこが上がっているのかどこ下がっているのか分かるからです。数字を概数にしたら、楽になりました。
2020/10/12 11:58	8		概数を使ってグラフを作ると中途半端な数字だと私だとやっている途中でよくわからないということがあると思います。そこで概数を使うと少し半端なんだけどないときよりはすごく簡単になって時間もかからないと思います。
2020/10/12 11:58	9		グラフにする前に、概数にしてからグラフにすると、半端な数がなくなって、書きやすい。グラフにするときは、半端な数を、なるべく近くしたいけど、かんたんな数にしたいから、折れ線グラフにするときは、四捨五入が良い。
2020/10/12 11:58			がい算を使えば約何にできるからがい算を使ったほうが理由は、がい算をするとき近くまで行けて約何にするかが分からないことがあって近くになると何人か分かっただけでも早くできるからがい算を



提出されたコメントをAIテキストマイニング (ウェブブラウザの無料ツール) で分析することで、クラス全体の振り返りを行うこともできる。

■アドバイザーからのコメント

アンケート機能を用いたループリック評価の実践です。予めループリック評価の内容を児童生徒に伝えることで、見通しを持って学習を進めることにつながります。また、OSのアンケート機能を使うことで集計や共有が簡単になります。その場で、児童生徒が回答した結果を共有することも簡単に実施できます。

また、児童生徒の振り返りの記述を量的に捉える際に、テキストマイニングツールは役立ちます。